



第79回国民スポーツ大会福岡県選手団の活躍【10/4(土)まで】

ボウリング競技、個人戦のみならず団体戦でも躍動！競技別男女総合成績2位を獲得！！

ラピュタボウル彦根（彦根市）にて行われたボウリング競技成年種別の団体戦。福岡県選手団が滋賀の地で躍動した。

成年男子団体（2人チーム）の熊凌汰選手と升水祐介選手が予選を1位通過すると、翌日の決勝でも圧倒的な集中力を発揮し、見事優勝した。

成年男子団体（4人チーム）では、2人チームの熊選手、升水選手に加え、樋口幹人選手と長尾脩甫選手の4人それぞれが実力を出し、予選と決勝ともに1位で優勝。

成年女子団体（4人チーム）の長尾梨沙選手、本村優佳選手、渡邊美和選手、藤田亜美選手は、予選を1位で通過し、決勝では2位に入賞した。

なお、本県ボウリング競技福岡県選手団は、競技別男女総合成績で2位を獲得した。



福岡県選手団（成年種別）

カヌー競技（スプリント・ワイルドウォーター）、福岡県の誇りを胸に経験豊富な選手が入賞！

伊庭内湖特設カヌー競技場（東近江市）にて行われているカヌー競技（スプリント）。成年女子カナディアンシングル（500m）に出場した桐明輝子選手は、予選1組を3位で決勝に駒を進めると、翌日の決勝では大接戦の末2位に入賞した。

瀬田川特設カヌー競技場（大津市）にて行われているカヌー競技（ワイルドウォーター）。成年女子カヤックシングル（1500m）に出場した江田純子選手は7分13秒95で5位に入賞した。



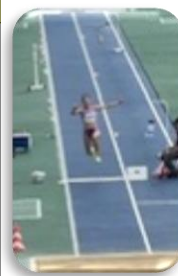
手前赤色のカヌーが桐明選手

陸上競技、初日・2日目で早くも入賞多数獲得！ラストスパートへ全力疾走！！

平和堂 HATO スタジアム（彦根市）にて行われている陸上競技。大会初日には、成年女子三段跳で高島真織子選手が、大会新記録となる13m64で見事優勝した。大会2日目には、男子300mで日本記録保持者の今泉堅貴選手が32秒61のタイムで優勝。東京世界陸上代表としての貫禄を示す走りを見せた。

右表のとおり、他の種目においても多数入賞を果たしており、大会終盤へのラストスパートとなるか。

開催日	種別	種目・選手	記録	結果
10/3 (金)	成年女子	三段跳 高島 真織子	13m64	1位
	少年男子	走高跳 渡邊 凌巳	2m12	3位
	共通			
10/4 (土)	成年男子	300m 今泉 堅貴	32秒61	1位
	成年女子	300m 前田 美結子	38秒33	6位
	少年男子 A	やり投 大塚 涼也	63m23	2位
	少年男子 B	走幅跳 折橋 遼亮	7m14	2位
	少年男子	100m 藤原 太駕	10秒96	7位
	少年女子 B	800m 小松 美咲	2分5秒09	3位



（左）成年女子三段跳高島選手



（右）成年男子300m今泉選手

ウエイトリフティング競技（成年男子）、3名が入賞！

滋賀県立安曇川高等学校体育館（高島市）にて行われているウエイトリフティング競技（成年男子）。61kg級に出場した松原尊選手が8位に入賞、67kg級に出場した山口耀太選手は5位に入賞、109kg級に出場した安藤周粹選手は8位に入賞した。



109kg級8位入賞の安藤選手

10/4(土)終了時点での本県の成績

男女総合 11位 女子総合 18位 競技も残り3日！ 頑張れ、TEAM 福岡！！



県スポーツ協会
公式 Instagram

@SPORTS_FUKUOKA